



2015年、
しらいポロコタン
開設50周年。

こたんめーる



2016年1月1日 発行

〒059-0902

北海道白老郡白老町

若草町2丁目3番4号

Tel 0144-82-3914 Fax 0144-82-3685

一般財団法人アイヌ民族博物館



インカラマテ

83号



2016年もよろしくお願いたします！
アイヌ民族博物館1～2月催し物のご案内

マタンフシ（はちまき）製作体験

日時：2016年1月10日（日）、11日（月・祝）
①9時30分～12時00分 ※午前のみ完全予約制
②13時00分～15時30分

会場：ポンチセ

対象：11才以上（針を使用します）

定員：①10名 ②10名

参加費：1,500円 ※別途入場料（白老町民は入場無料）



模様のパターンは4種類

エムイラクサ繊維採取体験

日時：2016年1月30日（土）、31日（日）
2月20日（土）、21日（日）
10時00分～16時00分
※12時～13時はお昼休みとなります

会場：ポンチセ

対象：小学生以上

参加費：700円 ※別途入場料（白老町民は入場無料）



取った繊維で糸をより
ストラップをつくりま



※完成品（写真は一例です）

サラニフ（編み袋）制作体験

日時：2016年2月6日（土）、7日（日）
①9時30分～12時00分 ※午前のみ完全予約制
②13時00分～15時30分

会場：ポンチセ

対象：15才以上

定員：①5名 ②5名

参加費：1,000円 ※別途入場料（白老町民は入場無料）



できあがり
はペットボトル（500ml）
が入るサイズです

毎月開催中！

どなたでもお気軽にご参加いただけます

オルシペアヌロー！ 物語を聞いてみよう！

日時：1月9日、1月23日、2月13日、2月27日
（毎月第2・4土曜日）
14時45分～ 約20分

会場：ポロチセ

参加費：無料 ※別途入場料（白老町民は入場無料）

平成27年度 アイヌ語入門講座

日時：1月8日、1月22日、2月12日、2月26日
（毎月第2・4金曜日）
17時30分～19時30分

会場：博物館1階 映像展示室

参加費：無料

主催：アイヌ文化振興・研究推進機構

ご予約・お問い合わせ TEL0144-82-3914

★町民以外の皆様は各イベント前日までの予約が！

詳しくはお問い合わせ下さい！（*割引対象：高校生以上）



Facebook、Twitterでも情報をご覧いただけます。
コタンメールはホームページへも掲載しています。

URL：www.ainu-museum.or.jp
編集/発行：アイヌ民族博物館 学芸課



MATANPUS マタンプシ

今回は、1月開催のイベント「マタンプシ製作体験」にちなんで、アイヌの鉢巻き「マタンプシ」についてご紹介します（表面のイベント情報もぜひご覧ください!）。

マタンプシとは

主に木綿などの布でつくられる鉢巻きで、その多くには美しい刺しゅうが施されています。

近年では女性が装飾品の一つとして身につけていますが、かつては男性が山などで作業をする際に髪が乱れてバラバラにならないよう、頭に巻いていたものでした。女性はチパヌブなどと呼ばれる（地域によっていろいろな呼び方があります）文様のない鉢巻きを使っており、明治以降になってから現在のようにマタンプシを身につけるようになりました。



<白老地方での一例>



さまざまな結び方

白老地域では、男性が文様入りの鉢巻きをしばり、女性は黒い無地の鉢巻きを前または後ろでしばっていました。また、葬儀の際には女性が白布を巻くこともありました。

鉢巻きの他に、手ぬぐいのようなものを頭に巻く場合もあったそうです。

<白老地方での一例>



※横からみた図（顔の正面が右側になります）。

鉢巻きには、日常的に使うものと儀式の際などに使うものがあり、また、祝いの場と葬儀の場で結び方を変えて使うこともありました。この他にも、地域によってさまざまな結び方がみられます。

一針一針想いを込めて

マタンプシの刺しゅうは、額に当たる部分に施されます。文様のデザインには、白布を切伏せその上から刺しゅうを施したものや、無地の生地に直接刺しゅうを施したものがあります。

アイヌの風習には、女性が好きになった男性に美しく刺しゅうした手甲や脚絆、鉢巻きなどを贈って、自分の気持ちを伝えるというものがあります。美しく刺しゅうが施されたマタンプシの多くは、女性から男性への贈り物なのだそうです。